

今号の主な内容	
3面	細街路の整備にご協力を
5面	地域人材塾第2期塾生企画講座
6面	在宅で安心して療養するために
8面	子育て応援特別手当(21年度版)の支給
8面	定額給付金・子育て応援特別手当(20年度版)受け付けを終了
8面	路上喫煙・ポイ捨て禁止の啓発にご協力を

# 広報 しんじゅく

「新宿力」で創造する、  
やすらぎとにぎわいのまち

平成21年(2009年)

10・5

第1937号

しんじゅくコール  
☎ (3209) 9999  
(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

発行 新宿区 編集 区政情報課(毎月5・15・25日発行)  
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111  
ホームページ ☎ <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>  
携帯電話版 ☎ [http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/mobile/index\\_mobile.html](http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/mobile/index_mobile.html)



携帯電話用  
二次元コード



▶落ち葉のプールで大はしゃぎ(鶴巻南公園プレイパークで)。プレイリーダーが見守る中で子どもが自由に遊べる「プレイパーク活動」が各地域で広がっています。

## 21年度しんじゅくトークの日程・会場・テーマ

日程	会場	テーマ
10月20日(火)	角筈地域センター (西新宿4-33-7)	「住む人も訪れる人も気持ちよい安全なまち」を目指して
10月23日(金)	大久保地域センター (大久保2-12-7)	地域活動と郷土「愛」
10月28日(水)	新宿消費生活センター分館 (高田馬場4-10-2)	安全・安心のまちづくり
10月30日(金)	落合第一地域センター (下落合4-6-7)	七つの都市の森とおとめ山公園
11月5日(木)	落合第二地域センター (中落合4-17-13)	三世代が調和して社会参加するまちづくり
11月9日(月)	榎町地域センター (早稲田町85)	エコが広がり、みどりが広がる榎地区を目指して
11月12日(木)	牛込算笥地域センター (算笥町15)	地域活動のネットワーク
11月16日(月)	四谷地域センター (内藤町87)	歴史・文化を身近に感じるまちづくり
11月18日(水)	柏木地域センター (北新宿2-3-7)	「住みたくなるまち柏木」～世代間交流による地域づくり
12月8日(火)	若松地域センター (若松町12-6)	みどりともちの魅力について

※全会場で託児があります。希望する方は、事前に広聴担当課広聴係へお申し込みください。  
10月30日(金)・11月12日(木)は手話通訳を予定しています。

新宿をより住みよいまちにするために、各区域で、中山区長が区民の皆さんと直接意見を交換します。

今年度の「区長と話そうしんじゅくトーク」も、それぞれの地域が取り組んでいる身近な課題をテーマに開催します。

皆さんの知恵と力で地域ネットワークを築き、地域が主体となってまちづくりを進めていくために、区長とともに話し合いませんか。

どなたでも自由に参加できます。当日直接、会場においでください。

【日時・会場・テーマ】左下表のとおり。時間はいつでも午後7時～9時

【定員】各回50名程度(会場の都合により、定員を超えた場合は入場できないことがあります)

【問合せ】広聴担当課広聴係(本庁舎3階) ☎(5273)4065へ。

## 区長とともに「新宿」のまちづくりを考えてみませんか



「災害が来る前にできること」をテーマにたくさんの地域の方が参加した昨年のトーク(落合第二地域センターで)

# 区長と話そうしんじゅくトーク

### ステップ1 簡易な耐震診断と相談

区が、専門の技術者(建築士)を無料で派遣します。住まいの耐震性能を決められた項目に従って診断し、詳しい診断の必要性や補強工事の方法など、技術的な相談にも応じます。

### ステップ2 詳しい耐震診断と補強計画の作成

建物の設計図や目視などによって、建築士がお住まいの耐震性を診断します。建物に必要な強度に応じて、補強計画を立てます。

耐震補強工事には、最高300万円を助成します

◎工事中は引越しをしないでください。部屋ごとに工事をします。家具などを別の部屋に移動すれば、基本的に引越しの必要はありません。

区では、木造住宅の耐震診断・補強計画の作成や、耐震補強工事に必要な費用の一部を助成しています。要件等詳しくは、地域整備課へお問い合わせください。

### 木造住宅の耐震化

大地震の被害の多くは、建物の倒壊によるものです。平成7年の阪神・淡路大震災では、死亡者の9割以上の方が、建物の倒壊により地震後15分以内に亡くなったと言われています。被害を最小限にするため、ご自宅が地震に強いかどうか調べてみましょう。

### ステップ3 耐震補強工事の実施

基礎の補強・耐震壁の増設・筋かいの設置・屋根の軽量化など、設計図に基づいて工事を実施します。

◎耐震補強工事の期間や予算は?  
期間は約1～3か月、費用は250～450万円程度です。要件により区の助成があります。

## 地震に強い あなたの住まい②

区では、区民の皆さんの住まいを地震に強くするお手伝いをしています。地震の被害を防ぐための建物の耐震化について、4回シリーズで紹介しています(12月まで毎月5日号に掲載予定)。

【問合せ】地域整備課(本庁舎8階) ☎(5273)3829へ。

